

事務事業名	《H25新規》白根B&G海洋センタープール改修事業		所属部局	教育委員会	単位数	2013-900108	
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	生涯学習課	課長名	小野 義邦	
			所属担当	社会体育	担当者名	今村 繁樹	
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01 名称 一般 款 10 項 05 目 02 細目 070 細々目 08			
政策	26	スポーツ・レクリエーションの振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金			
施策	40	スポーツ・レクリエーション活動の推進					
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠				
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 25mプールの床と下地材の間に漏水シートが持ち上がった状態となっており、所々で破れが生じる、近年応急修繕を実施している。 B&G財団の修繕助成を受け、既存シートの撤去、下地材のステンレス板を磨き新しいシートを張る全面改修を行いたい。			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)			
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)
				設計監理委託	483		
			その他工事請負費	12,012			
					計	12,495	

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動		⇒		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
25年度活動実績	平成24年度において、修繕要望及び修繕助成をB&G財団に申請し、25年度事業として修繕助成(6割)が採択され改修工事を実施			名称	単位
26年度活動予定	平成25年度で事業完了。			ア改修事業費	円
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等				イ	
白根B&G海洋センタープール				ウ	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)				⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
老朽したプールの既存シートを張替え適正に状態にする。				名称	単位
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)				ア床面積	m ²
利用者が、気持ちよく使えスイミングの拠点施設としての機能を保持或いは向上する				イ	
				ウ	
				⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
				名称	単位
				アプール床面積	m ²
				イ	
				ウ	
				⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
				名称	単位
				アプール利用者数	人
				イ	
				ウ	

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
		国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円			6,800				
		一般財源	千円			5,695	0			
		事業費計(A)	千円	0	0	12,495	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人			4				
		延べ業務時間	時間			100				
		人件費計(B)	千円	0	0	455	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	0	0	12,950	0	0	0	0
	活動指標	ア	円			12,495.0				
		イ								
		ウ								
	対象指標	ア	m ²			895.0				
		イ								
		ウ								
	成果指標	ア	m ²			325.0				
		イ								
		ウ								
	上位成果指標	ア	人			2,400.0				
		イ								
		ウ								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	プールステンレス缶体に貼ってある塩ビシートが老朽化し近年シートの浮きや破れが生じており、ここ数年応急措置を施してきた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	当該施設はB&G財団からの譲渡施設であり、H15年に上屋の改修を財団の修繕助成を受け実施しており、今般修繕助成により、老朽化が進行しているシートの全面張替を予定している。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	毎年の応急修繕や、錆水等も発生しており早期の全面改修が望まれる。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	財団の交付決定がH25年4月であったことから6月補正予算により、応急修繕措置を全面張替に変更し実施する。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	心配した下地材の腐食は無かったため、防水シートの張替のみで済んだ。工事費11,440千円(税抜)の6割(特A助成)となる680万円の助成が決定(申請では、下地材補修も見込んだ18,600千円を工事費としていたが、減

事務事業名	《H25新規》白根B&G海洋センタープール改修事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	---------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市民のスポーツ振興
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市の施設である 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 全国にあるB&Gプールの中でも利用者が多く市民スポーツ推進の施設となっている。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 改修により安心して利用できるようになり、利用者の増加につながる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 譲渡された施設である。
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 プール利用に支障が出る <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 確実に履行する事が修繕助成の条件と成っている。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 設置から24年が経過しているが、下地材であるステンレス缶体の腐食は無かったため、防水シートの張替及び周囲のペイント補修のみ実施
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 設計監理業務委託
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市民が利用するプールであり利用者は利用料を納める。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改修が完了し、利用者が快適に利用できるようになったことにより、さらに多くの市民の利用が見込まれる。 平成25年度で事業完了となる。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 特になし。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					